

広島ガスは、1909年(明治42年)の創立以来、116年以上にわたり地域の皆さまと共に着実に歩み続けてきました。現在では、広島ガスグループ(広島ガス、子会社25社および関連会社14社により構成(2026年3月31日現在))において、ガス事業、LPG事業を主として行っています。

供給区域と体制

(2026年3月31日現在)

供給区域(広島県内7市4町)

広島市、呉市、尾道市、三原市、廿日市市、東広島市、福山市、安芸郡海田町・坂町・府中町・熊野町

お客さま件数 **41万9千件**

凡 例		
供給区域(広島地区)	ガスホルダー	●
供給区域(呉地区)	ガス製造所	●
供給区域(尾道・三原地区)	本社・支店・基地	■
幹線(広島ガス)	検討中幹線	---
	幹線(瀬戸内パイプライン)	---

事業の概要

ガス事業

- 都市ガスの製造・供給および販売
- 他ガス事業者などへの卸供給
- ガス機器の販売、ガス設備工事の施工
- 保安点検業務
- 検針・料金回収・電話受付業務
- LNG船運航管理

※電力事業はガス事業に含めている

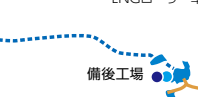
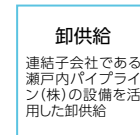
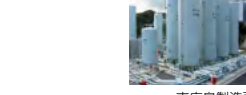
LPG事業

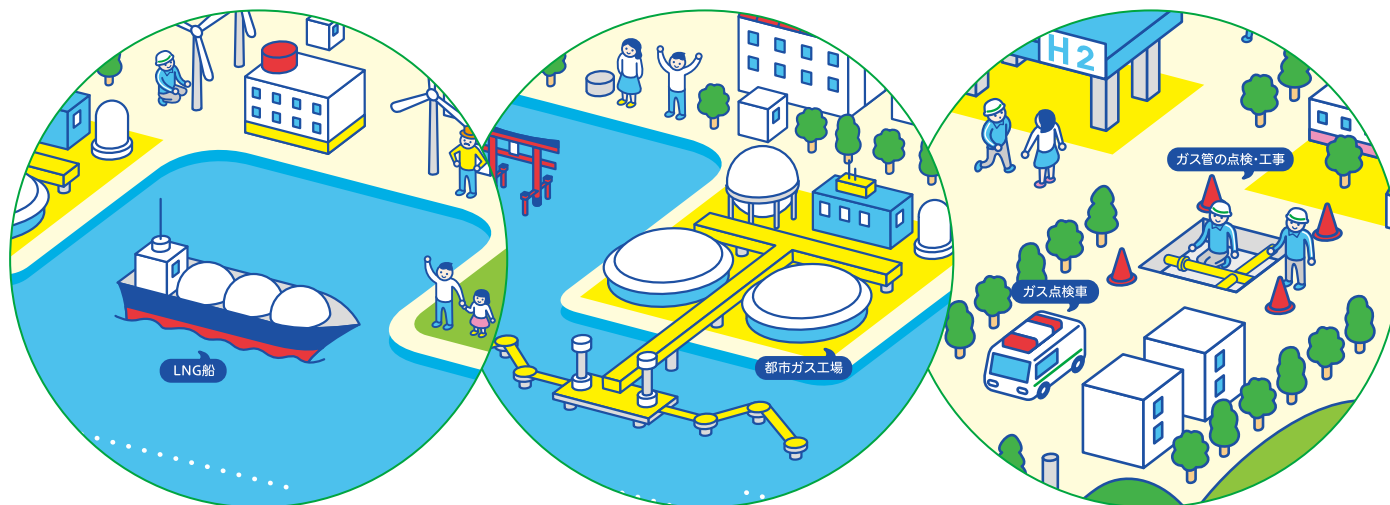
- LPガスの販売
- LPガス機器の販売、LPガス配管工事の施工
- 広島ガス供給区域外でのLPガスを原料としたガス小売事業
- LPガス充填業務

その他事業

- エンジニアリング関連事業
- 建設工事
- 機械器具設置工事
- 高齢者サービス事業

広島地区
お客さま件数
35万8千件





熱交換設備によるエネルギーロスの削減や巡視点検ロボットの実証、現場作業の遠隔支援など、製造・保安業務の高度化・合理化に取り組んでいます。これまで培ってきた現場力とデジタル技術を融合することで、保安品質を向上させ、地域の暮らしを支える安定的なエネルギー供給につなげていきます。

廿日市工場
製造グループ

榎村 有紗



事業の安定・拡大と 社会貢献で地域を元気に

エネルギーの安定供給と安心・安全の確保のために、事業基盤の改革・強化を図るとともに、お客さまのニーズに合わせてサービスの充実を進めています。また、地域の皆さまとのパートナーシップで地域社会の発展に貢献しています。

地域社会への貢献 P47

「芸術・文化振興」「地域振興」「スポーツ振興」「教育支援」の4分野を軸に、地域とのパートナーシップを推進し、さまざまな社会貢献活動を実施しています。

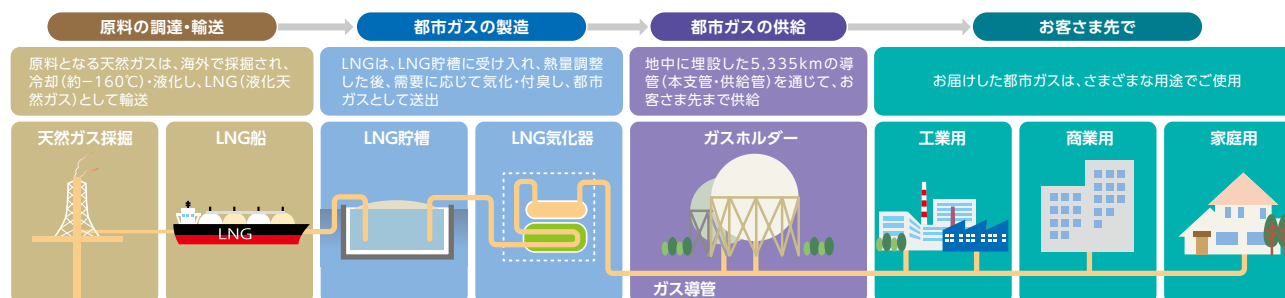


サイエンスショー

エネルギーの安定供給に向けた取り組み P44

原料の調達・輸送から都市ガスの製造・供給、お客さま先での使用まで、一貫して地域社会のエネルギー・インフラを支えています。

● 都市ガス事業フロー

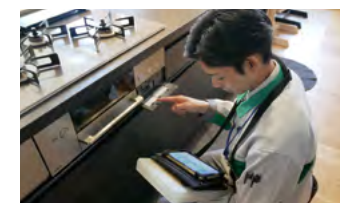


お客さまの安心・安全に向けた取り組み P45

お客さまに安心してガスをお使いいただけるよう、製造・供給段階での保安に加え、ガス設備安全点検の品質向上や安全型機器への取り替え促進、お客さまへの安全周知・啓発活動の強化など、消費段階での安心・安全の取り組みを強化しています。



保安指令センター



ガス設備安全点検



「このまち電気(低圧動力)」の販売を開始し、家庭用途以外のお客さまにも新しい電気の選択肢をご提案しています。また、中国地方を起点に、サービス提供エリアを順次拡大しており、今後もさらなるエリア拡大を計画しています。引き続き、電力小売事業を通じて新たな価値の創出をめざします。

電力販売推進部
開発グループマネジャー

片村 壘



社会や暮らしに生きる 高付加価値を創造する

電力小売事業の拡大や、ガスの脱炭素化手段の一つであるe-methane(以下「e-メタン」)*実装への準備、再生可能エネルギー電源の開発、液化空気エネルギー貯蔵(Liquid Air Energy Storage、以下「LAES」)の商用実証などを通じて、持続可能な未来の実現に資するイノベーションの創出をめざします。*水素とCO₂(二酸化炭素)から合成したメタン

脱炭素社会への貢献 P35

LAES技術で電力を利用して圧縮・冷却して液化した空気をタンクに貯蔵し、必要に応じて再気化させ、膨張エネルギーを利用してタービン発電機により電気を供給します。空気を液化する際の冷却プロセスに、廿日市工場のLNG冷熱を活用します。



LAES商用実証プラント

「このまち電気」の販売エリア拡大 P10 P29

- 広島発のサービスを県外へ拡大、お客さま件数は堅調に増加
- 提供エリアの拡大と周辺サービスの拡充で、電力事業の成長を加速

取り組み状況と今後の計画

エリア拡大

2025年9月 東北・関東エリア販売開始
2026年8月 中部・北陸・四国エリア販売開始。さらなるエリア拡大を計画

サービス拡充

2025年12月 このまちモール開設。「このまち電気」ユーザーの暮らしをサポートするセレクトECサイトをリリース

このまち  MALL

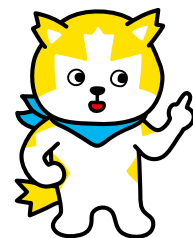
販売対象の拡大

2026年1月 低圧動力メニューの販売を開始。
業務用途へも市場を拡大

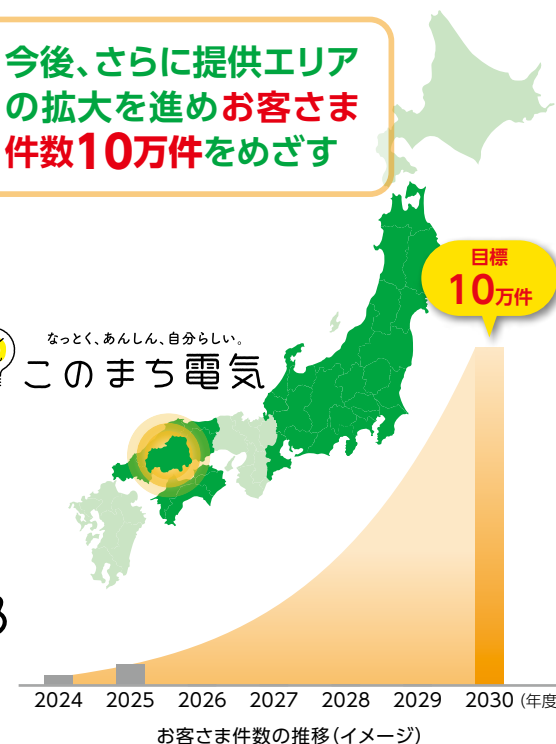
今後、さらに提供エリア
の拡大を進めお客さま
件数**10万件**をめざす



なっとく、あんしん、自分らしい。
このまち電気



電力サービスの
新キャラクター「デンキー」





行政や異業種企業と当社都市ガス製造所間における熱融通をはじめとする多様な省エネ活動を通じ、CO₂排出量削減に貢献しています。今後も、自社の事業活動に加え、お客さま先における環境負荷の低減に共に取り組んでいくとともに、地域環境保全への貢献につながる活動を推進していきます。

環境・社会貢献部
環境グループマネジャー

菅波 晋介



環境貢献につながる事業展開と次世代エネルギーの研究

環境にやさしい天然ガスの普及拡大に加え、バイオマス発電をはじめとする再生可能エネルギーの普及拡大や燃料電池・コージェネレーションなどの環境性の高い省エネ機器(技術)の利用促進、森林保全などを通じて、環境負荷低減に貢献します。

森林保全の推進による地域環境貢献

P57

森林保全を推進し、CO₂の削減や林業振興による中山間地域の活性化、地域環境保全に貢献しています。



このまち思い
広島ガス神石高原の森(石屋山)での植樹



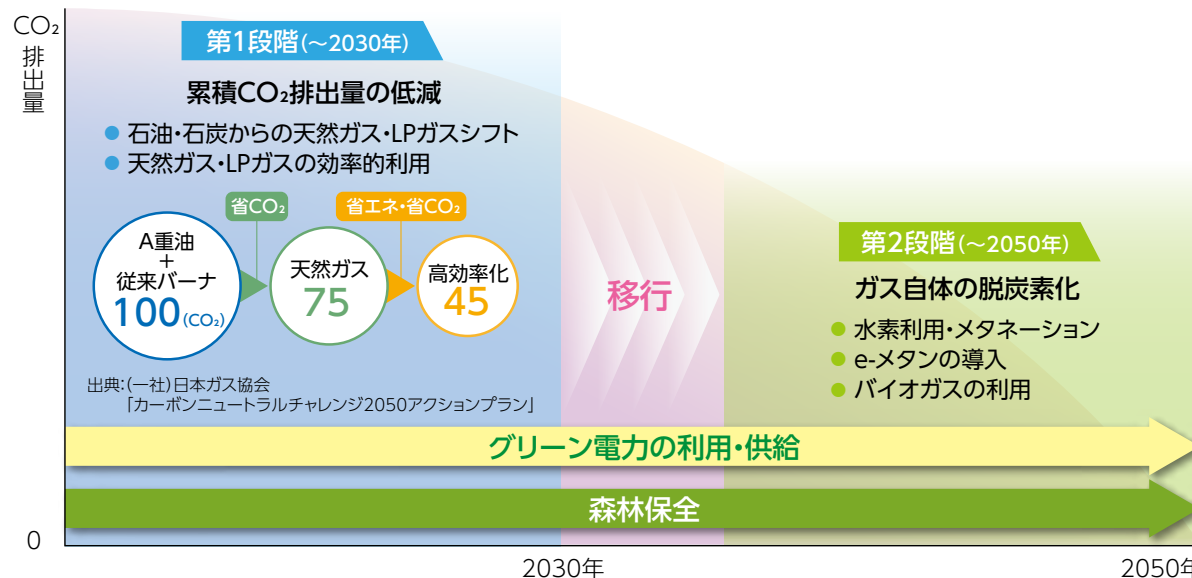
このまち思い
広島ガスの森での森林保全

2050年カーボンニュートラルへの取り組み

P18

- 2030年までは、これまで実行してきた環境負荷低減に向けたさまざまなESG関連事業の取り組みを中心に、事業活動やお客さま先におけるCO₂排出量の低減を着実に推進していきます。
- 将来的には、メタネーション*や水素の利用による「ガス自体の脱炭素化」に取り組むとともに、電源の脱炭素化も含め、2050年のカーボンニュートラルをめざしていきます。

*水素とCO₂から都市ガス原料の主成分であるメタンを合成すること





一人ひとりが働きがいを持ち、能力を最大限に発揮できる組織づくりに向けて、環境・制度の整備に取り組んでいます。エネルギー業界を取り巻く環境は大きく変化していますが、この変化を機会と捉え、新たな領域に前向きに挑戦する組織風土を醸成し、組織の成長を支えていきます。

人事部
人材開発グループ
衣松 大介



人を育て、地域の力となる プロフェッショナル集団に

広島ガスが求める人材像は、「高い人間力と現場力を兼ね備えた人材」です。この目標に向けて、多様で柔軟な働き方、やりがいの持てる職場づくりに取り組み、一人ひとりの意識改革を推進することで、地域に愛される創造性豊かな人材を育成します。

健康経営の推進 P41

2021年より健康経営に向けた取り組みをスタート。従業員の心と体の健康の保持増進に向けて、人事部と産業保健スタッフが連携して、取り組みを推進しています。

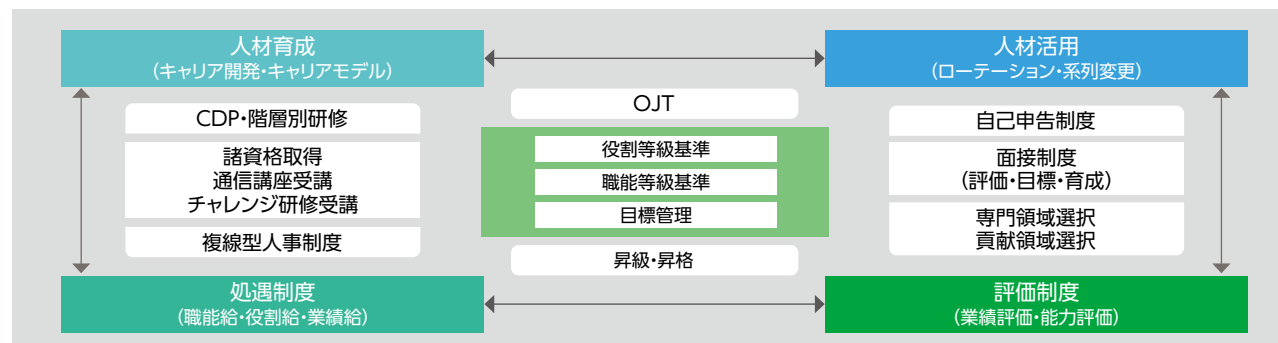


産業医の健康指導

人事処遇制度 P39

従業員一人ひとりの能力を伸ばし、さらに個人が発揮した能力や役割遂行、業務課題の達成度を公平・公正に評価し、適正に処遇へ反映させる人事処遇制度を構築・運用しています。

● 人事処遇の概念図



採用人数に占める女性比率

目標 **30%以上**
実績 **57.1%**

障がい者雇用率

2026年度までに

目標 **2.7%**
実績 **2.8%**

有給休暇取得率

2027年度までに

目標 **70%以上**
実績 **81.1%**

男性の育児休業等取得率

配偶者出産時の特別休暇を含む

目標 **100%**
実績 **91.6%**

※広島ガス単体の数値。実績は2025年度の数値